



粹蕎だより

vol. 6

発行

2014年4月10日
千葉県そば推進協議会
事務局
千葉市中央区道場北2-17-7
(株)昭和広告社内
TEL 043 (225) 4113

第一回全日本創作そば料理コンテスト

スイーツ部門金賞受賞

我孫子そばの会 岩崎よし子さん

2月9日埼玉県民総合活動センターに於いて行われた第一回全日本創作そば料理コンテストにおいて、我孫子そば

の会の岩崎よし子さんがスイーツ部門で見事に金賞を受賞しました。

これはNPOそばネット埼玉の主催で開催されたもので、創作そば料理一般の部、酒肴の部、スイーツの部の三部門に分かれ、創作性、味、調理方法、食材、栄養、ネーミングなどについて審査されました。



岩崎さんは日ごろ自宅で作っているシホンケーキを基にさらに工夫を加え、通常は小麦粉を使用するのですが、そば粉のみで作りました。こ

うした努力と味や美しくデコレーションしたことが高く評価されたようです。

◆岩崎よし子さんの話◆

今回私が出品した「純そばシホンケーキ」はベーキングパウダーを入れないで作りたいとの強い思いから何度も試作を重ねましたが、玉子とそば粉の割合が微妙で焼き上がっても膨らまず、また、オーブンの温度も関係してとても苦労した作品です。

焼き上がったケーキに生クリームや季節のフルーツでデコレーションしてお子様と一

緒に楽しんでいただけた物にしました。

審査の先生方からはそばの香りが残り甘味も控えめで美味しいとのこと批評をいただきました。

他の方々の作品もパスタをそばに変えたものや、そばの実でそば粥、サラダ、また、ゼリー寄せなど工夫をした作品が多く、試食しましたが、どれもとても美味しいものでした。

今回スイーツ部門で金賞をいただき大変嬉しく思っています。



平成26年2月11日の
埼玉新聞県東版

自慢の一品腕競う
そば食材に創作料理

の一品を披露した。千葉県松戸市の主婦岩崎よし子さん(60)は、そばをベースにした創作料理を披露した。そばをベースにした創作料理を披露した。そばをベースにした創作料理を披露した。



仲間と技術の向上と手打ちそばのおいしさをたくさんの人に広めたいと思います。

年の瀬のそば打ち講習会

千草そば打ち倶楽部 田村良一

「美味しいー」「こんな美味いそばは食べたことない」千草台公民館の調理室にはそんな会話が賑やかに飛び交いました。千草台公民館主催のそば打ち講習会で、スタッフが打ったそばを講習のあと茹でて、打ち立て、茹で立てを皆さんが食べたときの一言マです。

十二月七日と十四日の午前中二回に渡って開かれた講習会は、会場の都合で定員十六名を募集したところ、電話での申込みの受け付け開始から



有段者によるデモ打ち

すぐに大半が埋まり、二日もしないうちに定員に達してしまったそうです。そば打ちへの関心の高さにびっくりです。当日の進行はこの公民館を拠点に活動している我々クラブメンバー全員が全面的にバックアップして行いました。講習生には手ぶらで来てもらい、二人一組で、こちらで用意したそば粉、つなぎ粉そして道具を使って打ってもらいました。最初に有段者がデモ打ちをし、そば打ちの流れを見てもらい、そのあとクラ

ブメンバーがそれぞれの組に一名ないしは二名がはりついて、手取り足取り指導しながら進めました。そば打ちに対して関心は高いですが、ほとんどの人がそば打ちは初めてですから、水回し、こね、と手が思うように動きません。ましてやのしで麺棒を猫手で転がすなどは大変です。それでもスタッフが辛抱強く導き、時には手を貸してとにかく切り終えました。切りはゆっく



スタッフが指導しながらの水回し

り丁寧な切ればそうってなんとか形になっていました。終えて汗を拭き拭き見せるみなさんの満足の笑顔は何とも言えずほほえましいものでした。切ったそばはラップなどで包

んで大切そうに持って帰られました。たった二回ですのでそば打ちの入り口を覗いていただいただけですが、その楽しさは



茹で立ての蕎麦を皆で食す

十分に分かっていただけたに違いないということが、最終日の夕方に行った打ち上げを兼ねた忘年会で出た私たちの結論です。

千葉北蕎麦の会が そば打ち教室を開催

千葉北蕎麦の会 細野輝夫

12月13日(金)に募張公民館に於いて今回で3回目となる『めざせ！蕎麦打ち名人』と銘うって蕎麦打ち体験講習を開催しました。冒頭、館長さんより前回、そして前回も募集開始日に満員となりお断りする方のほうが定員(16名)より多く嬉し悲鳴です、とご挨拶がありました。

当千葉北蕎麦の会として10名のスタッフが2人1組の8台で開始することになり、はじめに八反田より700gの粉でデモ打ちを説明しながら参加者皆さんにみていただき、その後各テーブルにもどり実地体験に移りました。ほとんどの方々は初体験でしたがデモ打ちとそれぞれの台に

スタッフが1人つき手ほどきをさせていただいた結果、なかなか立派に仕上げる事が出来ました。後日アンケートの結果を公民館よりいただきましたが、16人中ほとんどの方より『とてもよかった』『丁寧に教えて頂き楽しく終わりました』





『今後、さらに蕎麦打ちをやりたい』等々、感想を頂くことが出来ました。
われわれとしても毎年、恒例になってきたこのイベントに今後とも積極的にお手伝いを行きたいと思っています。



会場となった同小学校の体育館には早朝から関係父兄の方々がそば打ち台などの設備をしてくださいました。



下総高校の開放講座でそば打ち体験実習を行い、こうした地道な努力が会の原動力になっています。

成田小御門小学校で

そば打ち体験教室

成田そばの会 清宮高保

12月13日成田市立小御門小学校では学童(5年生)とその父兄を対象としたそば打ち体験教室を開催しました。

これは同校の近くにある県立下総高等学校の山本茂樹教諭(成田そばの会会員)の提案協力によって毎年行われるもので今回が三回目になります。

体験実習は手打ちそばの作り方を見て頂くデモ打ちから始まり、その後二人一組になって実作業を行いました。学童も父兄も初めての体験であったにも関わらず順調にそばが打ちあがり、会場は終始親子の歓談の音が響き楽しい時を過ごしました。

成田そばの会では11月にも

倶楽部紹介

鴨川そば倶楽部

私達、そば倶楽部は、江戸時代からの歴史ある嶺岡牧の麓、風光明媚な鴨川で蕎麦道に励んでいる『鴨川そば倶楽部』です。

発足は、平成20年鴨川市民館活動(そば打ち教室)に集まった人達から始まり、その後徐々に人数も増え現在25名、第一日曜日と第二土曜日に集まり、自分で打った蕎麦をゆがき食しながら、当日の出来具合をあれこれと批評し、和気あいあい楽しく活動しております。

昨年9月初段試験にて、当



そば倶楽部より3名の初段合格者が誕生しましたので、『千葉県そば推進協議会』に入会させていただきます。
今まで以上、真剣にそば打ちに精進し、地域の行事にも積極的に参加してゆきたいと思えます。
原豊



落合輝美さんへ聞く

全日本素人そば打ち名人大会
平成十八年 第十一代名人位

ご存知のように落合輝美さんには推進協の活動にいろいろとお力添えを頂いています。今回は粹蕎だよりの読者のみなさんに落合さんとお蕎麦のかかわり等などについてお話をお伺いいたしました。

○ いつも落合さんには推進協の活動に大変お世話様になり有難うございます。

さて、早速ですが、落合さんが手打ちそばを始められたきっかけと申しますか動機などからお伺いしたいのですが・・・。

落合 大分昔の話になります。最初はうちの代表（鶴合之衆代表原品さん）など何家族かと一緒に子供たちを連れて金砂郷の近くの御前山村の青少年旅行村とかいうところにキャンプに出掛け、バーベキューなんかしていたんです。何度か回を重ねるうち、そば打ちもやってみるか。と始めたんです。

勿論そば打ちなどやったこ

とはありません。道具もありません。ステンレスのボールと家にある包丁、小間板は菓子箱のふた、みよう見まねで作ったんです。長くつながらませんでした。とにかく美味いんです。こんなことが長く続きました。

○ 鶴の会に入られたのは何時頃ですか・・・。

落合 鶴の会に入るまでには数年ありましたが、とりあえずそんな風になっていました。皆で試行錯誤しながら・・・。そんなある日、神奈川に住んでいた方の紹介で入りました。

○ 推進協では大分前からお世話になってるのですが、千葉に来られるようになった

きっかけはどんなことだったのですか

落合 三段位に認定されてからですね。千葉で最初に初二段の認定会を行うと言う話があって、この時、武田さん、寺西さんなどと審査員をいたしました。その少し前ですか、石橋さん（千寿恵さんのご主人）を知ったものですから、千寿恵さんのところに段位認定の受験指導に来たりしていただきました。この頃がはじめかな？

○ 落合さんにとって手打ちそばの魅力ってなんですか

落合 う〜ん・・・。何年やっても思い通りにできない。そこが面白いのじゃないかな。粉によっても色々だし、すぐ上手くなって完成された状態になったら、止めちゃいますよ。上手く思うように出来な

いから面白い。

○ 山中湖の合宿は長く続けられていて大変人気が高いのですが

二回目からはチョツとした事情で出来なくなったので、山中湖の筑波大学の研修所に会場を移しました。あの辺までなら福井の方も来られるだろうと思って。それからもう5年ぐらいいなります。地元

生活改善グループの婦人の方々の協関係もうまくいって、評判が良く出来の悪いそばは渡せない状況です。参加される方は毎年増えて今年は50名を超えてしまいました。もう定員いっぱいです。

○ 練習についてお伺いしますが、特に千葉では三段の合格率が悪いのですがどんな練習が効果的ですか

落合 まず体力トレーニングが大切です。体力がないとなかなか上手く打てない。それと数か月間集中的に練習すると上手くなる。三段を目指すなら毎日1.5kgぐらいのを二

回目、受験日が決まっているのなら、きちんとテーマを決めて練習する。私の場合年間250〜300kg位打った時もある。これも体力がないと出来ない。

○ 千葉で永年審査員をされ

ていて、その視点から何かお気づきのことは・・・。

落合 段位認定試験に合格すると、それで安心しちゃうのかナ、二段の人が二段の、三段の人が三段としての力量がない。その段位の力量を安定的に持ってほしいと思うけど、そのためにはきちんとした練習をたゆまず行う事かな。

○ 貴重なお話有難うございました。（インタビュー：金子忠靖）

平成25年12月8日段位認定
三段位千葉県大会の落合輝美
審査員（左）

